

令和8年度
第3学年 人権教育にかかわる年間指導計画

人権教育にかかわる年間指導計画作成のための方針

- 教師と児童の信頼関係を築き、一人一人のよさを認めることを重視した指導をする。
- 児童の望ましい人間関係の育成のために、道徳授業を中心に、道徳教育を学校の教育活動全体を通じて行い、各教科においては、児童がかかわり合う学習活動を行うようにし、ともに学び合うことの大切さを実感することができる指導を展開する。
- 教科等の学習や学校行事、日常の社会生活の中から人権課題について学ぶことができるようにする。
- 特別活動や総合的な学習の時間を中心に関連的な指導を図り、人権課題について学んでいく。

	4月	5月	6月	7月	8月(夏季休業)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける		自分の大切さを認めることを中心とした			他の人の大切さを認めることを中心にした指導			互いの大切さを認めることを中心にした指導				
各教科	児童相互の関係を把握する		教師が児童のよい行いを教室に掲示する			児童相互で友達のよい行いを話し合い教室に掲示する							
読書科	進級期での指導児童相互のかかわりを大切にする		国語「もっと知りたい友だちのこと」			算数 見通しをもったり、筋道を立てて考えたりする							
	社会科「わたしたちのまち みんなのまち」		理科「こん虫の育ち方」			国語「ちいちゃんのかげおくり」学習を通して生命の大切さに気付く			社会「わたしたちのくらしと人々の仕事」地域には生産や販売に関する仕事があり、自分たちの生活を支えている				
	理科「自然のかんさつ」		理科「植物の育ち方」						体育「毎日の生活と健康」規則正しい生活や健康について考える				
特別の道徳	思いやり・親切 友達と仲良くし助け合う		礼儀 いつもきちんとして挨拶する		生命尊重 生物を大切に生命として尊重する心情を持つ		信頼・友情 お互いに認め合うことの大切さを学ぶ		勤労・奉仕 働くことの大切さを知り進んで働く		公德心 社会の決まりを理解し守るようになる		尊敬・感謝 高齢者に対し、尊敬の気持ちをもつ
特別活動	学級活動「3年生になって」自分や学級の目標を考え、計画を立てる						学級活動「人権とは」人権に関わることについて話し合い 標語を作る			学級活動「自分を守ろう」虐待についての認識を深める			
	1年生を迎える会									6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちをもって活動する			
総合的な学習の時間	「行船公園の紹介をしよう」地域の公園の特色について知り、お互いの調べたことを発表し合う						「江戸川区と小松菜について調べよう」地域の特色について知り、お互いの調べたことを発表し合う			「手話を学ぼう」手話教室を通して、障害者の生活やお互いを理解する方法を学ぶ			
その他	《保護者会等》家庭からの連絡などから児童一人一人の実						《保護者会等》人権週間について説明し啓発を図る						